

研究レポート No.732 岩手県農業研究センター

除染後牧草地へのカリ増肥による牧草ミネラルへの影響

【1 成果概要】

- (1) カリ 30 kg/10a (造成時 4.8 kg + 早春 25.2 kg) を施肥した県内 178 圃場の 1 番草中 K、Ca、Mg 含量は、日本標準飼料成分表のオーチャードグラス 1 番草生草と同程度です (表 2)。
- (2) 土壌中交換性カリの改良目標値は 40 mg/100g であるが、40 mg/100g 以下の圃場が 69% を占めています (図 4)。
- (3) 土壌中交換性カリが 40 mg/100g 以上の圃場でも牧草中カリ含量は 5% を大きく上回ることはなく、給与方法の工夫により利用可能なレベルです (図 5)。

表 1 H24 除染実施牧草地の施肥体系 (kg/10a)

	造成時	早春施肥	計
窒素	4.8	5.0	9.8
りん酸	19.2	0.0	19.2
カリ	4.8	25.2	30.0

表 2 牧草中塩基含量と日本標準飼料成分表の値 (乾物中%)

	試料数	K	Ca	Mg
調査圃場 (1 番草)	N=178	3.34	0.34	0.15
日本標準飼料成分表 (OG 1 番草・生草)		3.50	0.38	0.15

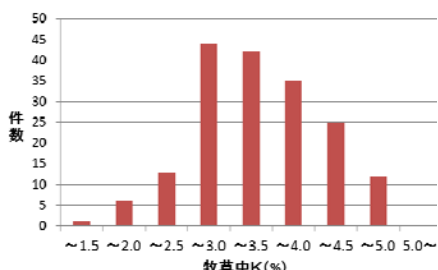


図 1 牧草中 K 含量分布 (1 番草)

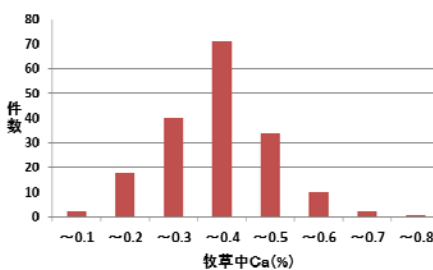


図 2 牧草中 Ca 含量分布 (1 番草)

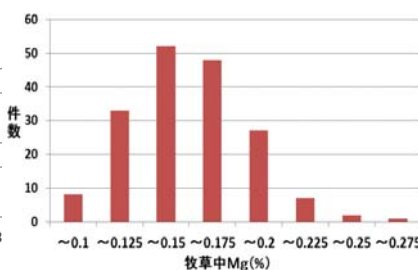


図 3 牧草中 Mg 含量分布 (1 番草)

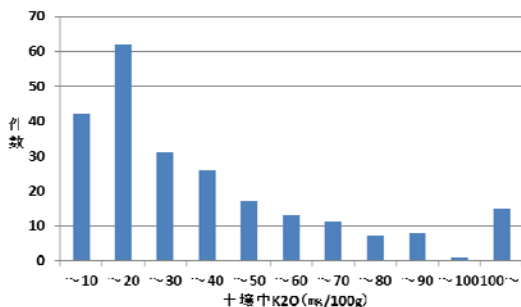


図 4 土壌中カリ分布 (1 番草)

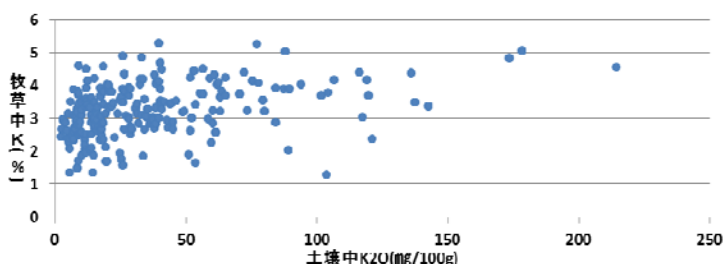


図 5 土壌中交換性カリと牧草中 K

【2 留意事項】

- (1) 除染専用肥料を散布した圃場の牧草は、乾乳期間中の牛へは給与しないようにしましょう。
- (2) 牧草を家畜への給与する前には、飼料成分分析により牧草中 K 濃度を確認し、適正な飼料設計に基づき給与しましょう。
- (3) 調査対象地域は県中南部を中心とした岩手県全域です。